NOCS から取り込む

日販推奨のブラウザから NOCS に接続し、出荷・新刊データを指定フォルダにダウンロードすると、そのデータ取り込みができます。

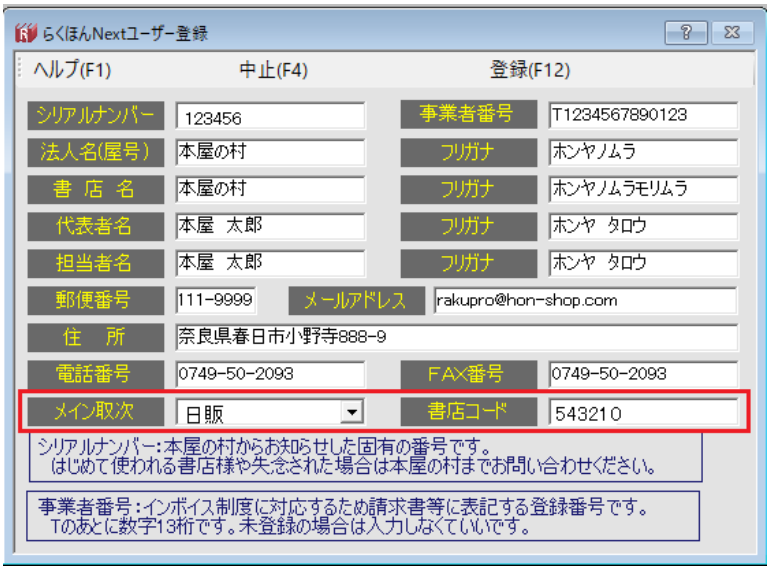
＜*NOCS* は、日販の書店向きの有料サービスです。利用するのは、日販に直接お申込ください。＞

NOCS を使うための設定

1. ユーザー登録

   らくほん Next メニューバー → ツール → 「ユーザー登録」を選ぶ

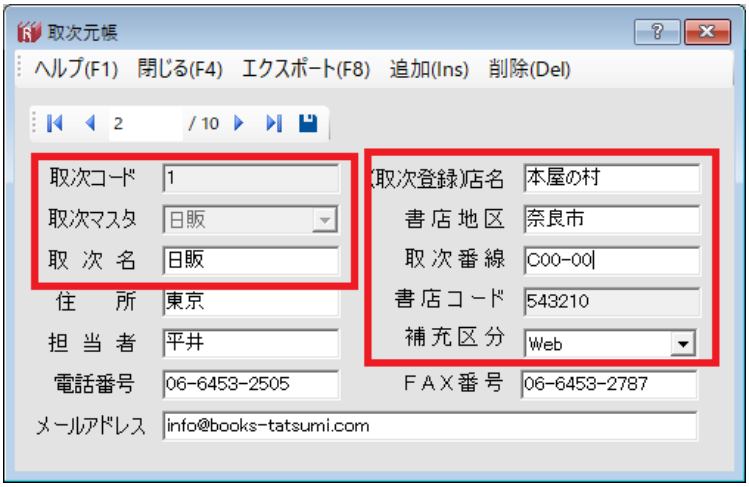
   - ユーザー登録が開いたら、メイン取次が「日販」になっているかを確認。違っていたら「日販」を選択する
   - 「書店コード」が番線印の書店コードになっているかを確認。違っていたら入力。書店コードは半角数字 6 桁。ハイフォンは省く、5 桁の場合は最後に 0（ゼロ）を追加して 6 桁にすること。
   - 以上を確認し、「登録(F12)」を実行。



2. 取次元帳

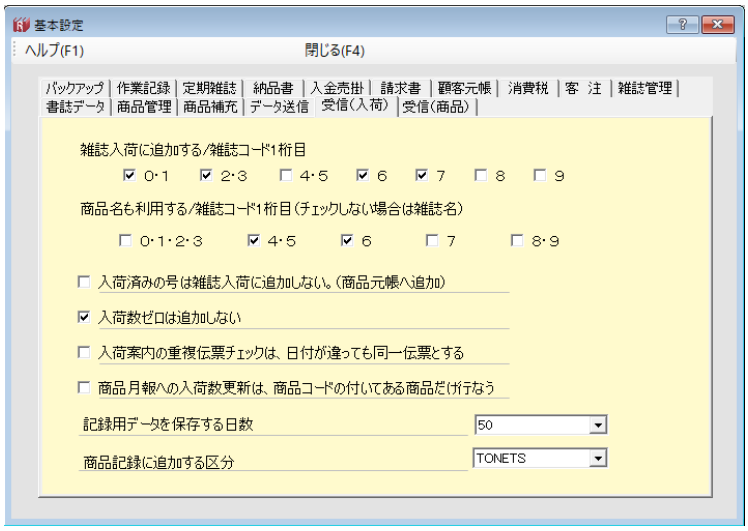
   メニューバー → 商品管理 → 「取次元帳」を選ぶ

   - 取次元帳が開いたら、取次コード=1 の取次マスタと取次名が「日販」となっていることを確認。
   - 店名、書店地区、取次番線、書店コードが番線印通りになっているかを確認。違っていたら訂正（書店コードはユーザー登録で訂正）
   - 補充区分は「Web」に設定。
   - 以上を確認し「閉じる（F4）」で終了します。



3. 基本設定・受信(入荷)タブ

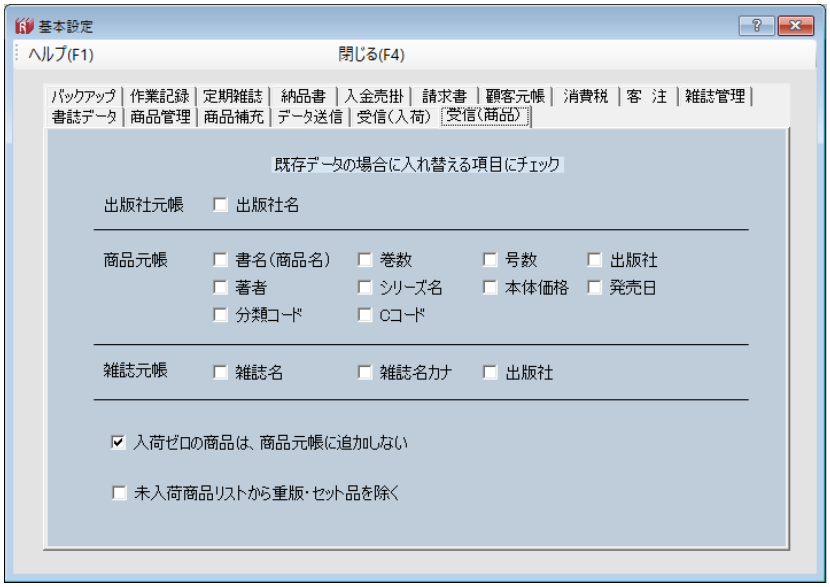
メニューバー → ツール → 「基本設定」を選び、「受信(入荷)」タブをクリック



- 雑誌入荷に追加するデータ/雑誌コード 1 桁目：チェックした雑誌コードの 1 桁目の商品は雑誌入荷に追加されます。それ以外は直接入荷処理されます。
- 商品名も利用する/雑誌コード 1 桁目（チェックしない場合は雑誌名）：受信した商品名を、納品書の商品名とします。受信するデータによっては、特集タイトルを商品名にしていることがあります。データにはそれぞれクセがありますので、それに合わせて設定してください。
- 入荷済みの号は雑誌入荷に追加しない。(商品元帳へ追加)：既に入荷済の号は、雑誌入荷に追加せずに、直接入荷処理されます。
- 入荷数ゼロは追加しない：書誌データ（新刊ご案内）もダウンロードする場合はチェックしたほうがいいです。
- 入荷案内の重複伝票チェックは、日付が違っても同一伝票とする：実情により設定
- 商品月報への入荷数更新は、商品コードの付いてある商品だけ行なう：追加の有無を設定。
- 記録用データを保存する日数：設定した日数だけ保存します。
- 商品記録に追加する区分：商品履歴で表示する区分を設定します。

4. 基本設定・受信（商品）タブ

「基本設定」の「受信(商品)」タブをクリック



- 既存の場合に入れ替える項目にチェック：受信したデータが既に登録されている場合、チェックされていれば更新されます。新規データや既存でもその項目が未登録の場合は、チェックに関係なく記録されます。
- 入荷ゼロの商品は、商品元帳に追加しない：書誌データ（新刊ご案内）もダウンロードする場合、入荷しない商品を商品元帳にデータ記録する場合はチェックしない

- 未入荷商品リストから重版・セット品を除く： チェックしません。

出荷案内・新刊案内データを取り込む手順

【日販推奨のブラウザでの処理】

①. NOCS を開き、ユーザ ID・パスワード を入力しログインする。

②. NOCS の MENU 画面の送信案内「雑誌新刊送品案内」（もしくは書籍新刊送品案内）をクリックする。

③. 送品日付などを選択

④. ダウンロードをクリック

⑤. 保存をクリック

⑥. ダウンロードの保存先は**C:￥Rakun¥Edidata** を指定し、保存するファイル名を雑誌は SV01c250.csv（書籍はSV01c150.csv）とする。

⑦. NOCS からログアウトし、終了する。

ダウンロードファイル名
書籍‥SV01c150.csv
雑誌：SV01c250.csv

【らくほん Next での処理】

メニューバー → 商品入力 → 取次受信後 を選び、実行する。

※このとき「読込データがありません」と表示されるには、 ダウンロード先フォルダ、もしくは保存ファイル名が間違っているからです。